並木病院における新型コロナウイルス感染症の収束について

過日 (2022. 8.20 お知らせ)、並木病院にて新型コロナウイルス感染症の院内発生をご報告申し上げました。

その後、院内感染対策チームの指導下で感染拡大防止措置を行い、最終的には職員2名、 患者様3名の感染にて、この度の院内発生は収束致しました。

2022年9月8日からは平素の感染管理に移行しております。

この度は、患者様、御家族様には御心配、御不便をおかけしましたこと、深くお詫び申し 上げます。

第7波のオミクロン株は感染力が強く、市中での感染患者数は第6波までよりも圧倒的に多い状態です。当院では以前から職員一同、厳重な感染管理下(マスク+フェイスシールド又はゴーグル装着)で患者様の診療・看護・介護を続けておりますが、今後もさらに気を引き締めて感染管理の徹底を致します。

今後、新たな新型コロナウイルス感染が発生した場合は速やかに並木病院ホームページ で御報告申し上げます。

令和4年9月23日 並木病院長 赤津拓彦